

# エスペラント ★

Verda Placo 2016 aŭtuno

みどりのひろば 2016年 秋

N-ro 36

Harima Esperanto-Societo (はりまエスペラント会)



Akaŝi Kaikjo-pontego (fotis TADA Ryuji)

## エスペラント日本大会に参加して

稲田正昭

J E I の会員になってから 51 年を過ぎるが、未だ日本大会には参加したことはなかった。いつかは一度参加してみようと思っていましたが、幸い 103 回大会が近江八幡市で開催されることとなり、参加することとしました。関西大会とくらべてどの様に違うのか、また、何か感じるものがあれば良いなあと思っていました。

一日目は観光を主な目的として、妻と一緒にいき、近江八幡市周辺の観光巡りをしました。その途中 13 時過ぎ、会場であるヴォーリズ学園内で参加の手続きをしました。二日目は開会式に間に合うよう朝早く家を出発、近江八幡駅発のバスの中はエスぺランチストで満員、多田君にも会いました。開会式は本館 5 階の礼拝堂、広く厳かな感じのするところです。集まったエスぺランチストの多くは私のように歳を取っており、年齢が若くなるほどで少なくなっています。年齢構成は、はっきりと逆三角形。さて、最初に J E I 理事長、続いて大会実行委員長の挨拶、Forpasintoj に対しての黙祷の後、Invitioj(3 名)の挨拶が有りました。韓国からこられた s-ro Ho Song



の挨拶の時は拍手や笑い声がしばしば起こり、さすがに日本大会だなと感じました。開会式後は記念撮影を取り、そして昼までは分科会。私は多田君と日牟禮八幡宮を散策。昼からは、午前中と同じ場所で公開講演

鼎談「琵琶湖から世界へ」と公開コンサート野田淳子さんとよし笛奏者(男女各1名)のジョイントコンサートを聞き、その後帰路につきました。なお、三日目は出席していません。象の鼻か耳ぐらいしか触っていない私が参加した感想を述べるのは正確ではありませんが、日本大会は関西大会の規模を少し大きくしたもので、特別の何かがあるものではなさそうです。でも、全国から多くのエスペランティストが集まり交友を温め合っている。飛び交うエスペラントでの会話、会場の内ではエスペラントは生きている、若い人は出来るだけこのような機会に出席し知人を増やしてほしい。私のように歳を取ってからでは”おお一年ぶり、元気でしたか”と言える人がいない。そう、もう間に合わない反省ですが。それから少し気になったのは、公開講演、公開コンサートへの一般参加者が20名程度と少なく、外へのpropagandoはどのようにしたのだろう、折角の良い機会だのと思いました。

最後に、私は祈っています。どうか、インクが吸い取り紙に染みていく様に少しづつでもよいから広がりますようにと。

以 上



## 安曇野行 短歌

### 久保田俱視

夏の数日を安曇野平野を歩いてきた。ガイドブックを手に毎日一万歩あまり、ちひろ美術館や、わさび農場へ最寄の駅からの徒歩でめぐったが、同類の徒歩観光客を見かけたのは、若い白人のカップルだけでした。そのときの短歌を、このたび初めて「TANKAO」 にしてみました。

- ① Kun la gvida map'  
paŝadas sur la strato  
de Hodaka urb'  
neniu en la sceno  
ja alia paŝas nun  
ガイド図を手にゆく穂高の街中にウォーキングの人他には見えず
- ② Trapasinta el  
centro de urb' Hodaka  
laŭ vojo estas  
rivereto plenplena  
de kuranta pura akv'  
穂高の街を抜ければ道沿ひに清らかな水豊かに奔る
- ③ En apuda val'  
tra metita batisto  
montriĝas akvo  
fludante kreskigas  
multegajn vasabiojn  
道脇の谷に寒冷紗張り渡し山葵畑に水動く見ゆ
- ④ Estas mergitaj  
ĉirkaŭ dek vasabioj  
en roka barel'  
fontante klara akvo  
kune preza tabelo  
石桶に清水流して十ばかり山葵漬けあり値札を添へて
- ⑤ Blanka nub' kuŝas  
ĉe l' kresto de montaro  
kaj ĉe montpied'  
ebenaĵ' Azumino  
plenas de verdaj rizoj  
白雲は山にかかりて安曇野の平に稲田のみどりひろがる

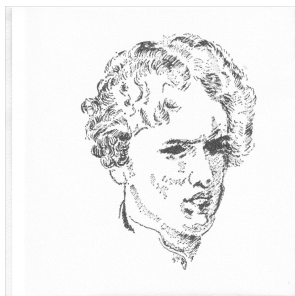


## ワシーリ・エロシェンコについて

中村雅子

半年以上も前になりますが、今年2月に「カフェ・エクリ」というサークルで、エロシェンコについて発表しました。”エクリ“は詩や文学に関心がある10人程度の集まりで、月に1回各自のテーマを発表し、作品の合評をしています。私以外は皆さん知識の豊富な方ばかりなので、それまではずっと聞く側だったのですが、ついに私も発表することになりました。エスペラントを学んでいる私が詩の集まりで発表するとしたら「ロシアの盲目の詩人・童話作家～ワシーリ・エロシェンコ」しかないでしょう。そう決めてから初めて「エロシェンコ童話集」高杉一郎訳をよんだのですが、今まで読んだことのないような不思議な感覚の物語に、思わず引き込まれてしまいました。それから「エロシェンコの都市物語」藤井省三著を読み込み、彼の波乱万丈の人生を追体験(?)しつつ発表用資料をまとめました。

エクリのメンバーはエロシェンコの名前は知っていましたが、作品を読んだことのある人はいませんでした。発表では彼の生涯を説明し、詩を一篇読んだだけで、反応はいまひとつでした。ただ童話作家のHさんは関心を示し、童話集を読んでみるとおっしゃいました。エロシェンコは詩人という割には詩は少なく、童話作家というべき人です。実際、童話を読まなければ彼の良さはわからないと思います。大正から昭和初めの激動の時代に日本人に大きな影響を与えた人物として、もっと評価され、多くの人に知ってもらえたらよいのになあとおもいます。



ワシリー・エロシェンコは、1890年ロシアで生まれ、4歳で失明してしまいましたが、モスクワ盲学校に学び、更にその後エスペラントを学び、日本の按摩術を勉強するために1914年当時の東京盲学校に留学しました。級友にエスペラントを教え、当時の知識人、文化人と幅広く交流しました。その後、日本語でたくさんの童話を書きました。その後、ビルマ、モスクワ、タシケント等で

エロシェンコ生誕125周年 盲学校の教師もしました。  
記念事業実行委員会資料引用)

# Hajko

# Baba Tokie

## Printempo

amata hundo forpasis en mateno sakuroj floras

朝 早く 愛犬が死し 桜かな

hirunda nesto sur trabo de tenejo serpento estas

ツバメの巣 物置にあり 蛇がいる

Brokoloj staras ho en plena florado abeloj zumas

ブロッコリ 花咲乱れ 蜂多し

## Somero

Jen hortensioj apud mia ĝardeno gajaj ridegoj

紫陽花や 庭より聞こゆ 笑い声

akvumi florojn ĉielarka ponteto brilas ĝojige

水まけば 虹がかかりし 花壇かな

## Aŭtuno

trumpeta sono el lerneja konstruo aŭtun-ĉielo

校舎より 聞こえる音色 秋の空

## Vintro

ĉe la fenestro unu narciso sola aromas freŝe

窓際に 水仙一輪 香りけり

tra mia domo fluas oden-odoro rideto venas

我が家より 漂う香り おでんかな



★ 第21回ひめじ国際交流フェスティバル参加のご案内

日時: 10月30日(日)10時～15時

場所: 姫路城南側の大手前広場にて

展示を中心に参加します。

皆様の応援参加をお願いします。

1時間前から 会場の設営をいたします。ご協力をお願いします。

当日はB級グルメや歌、ダンス、舞踊などの発表もあり、子供、お孫さん連れで、気楽にお立ち寄りください。

★ 2016年はりま、神戸合同エスペラント祭のご案内

(ザメンホフ祭)

日時: 12月17日 13時～17時

場所: 県立東播磨生活創造センター「かこむ」創作室B

JR加古川駅南徒歩5分

会費: 500円

神戸エスペラント会と合同ですが、我と思わん方は、プログラムに参画してください。朗読、体験談、エスペラントに思うこと、なんでもかまいません。事務局まで連絡してください。

また、ザメンホフ祭は「図書のお祭り」でもあります。

購入したい図書やCDなどありましたら、事前にご連絡ください。

当日ご用意いたします。送料や割引で、安く手に入ります。

是非、図書の購入をお願いします。

当日、土足厳禁のため、上履きを用意してください。

また、その後、忘年会も企画していますのでご参加ください。







**学習例会の記録** Kie, kiam, kiuj kunvenis kaj kune lernis?

**<姫路：イーグレ第4会議室> 学習例会は午後1時半～4時**

7月28日(木) 中村、大前、三鍋、山岸

8月18日(木) 中村、三鍋、山岸

9月29日(木) 中村、大前、馬場、三鍋、中川

“Liza kaj Paŭlo”を終えて、次回からは”Barbaro kaj Eriko”

CDエクспレスを予定。

**<加古川：生活創造文化センター> 学習例会は午後1時～4時**

8月13日(土) 塚本、馬場、多田、松浦

9月24日(土) 塚本、稲田、多田、

エスペラント入門コース兼用おもに「ドリル式エスペラント入門」

**<Skajpo> 学習は毎週水曜日 20時～21時**

7月6, 13, 20, 27日 8月10, 17, 24, 31日

9月7, 14, 21, 28日 延べ39名、13.9時間

Pri “la makulita bendo” Aventuroj de Ŝerloko Holms “

**今後の予定** Kie, kiam ni kunvenos?

★**姫路** (第4木曜日, 午後1時半～4時, イーグレ第4会議室)

10月27日、11月24日、12月22日、1月26日

★**加古川** (午後1時～4時, 生活創造文化センター「かこむ」)

エスペラント入門コース継続都度予定、第2、第4土曜日が日曜日

“「ドリル式エスペラント入門」抜粋使用

★**Skajpo** (毎週水曜日 20時～21時)

**ネットの** Aventuroj de Ŝerloko Holms “ボヘミヤの醜聞” 使用

**編集後記**：今号は短歌、俳句と珍しく重まりました。日本エスペラント大会、姫路のフェスティバル、ザメンホフ祭と行事が続きます。

来年に向けての、新たなはりまエスペラント会としての行事などのご提案をお願いします。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

“Verda Placo” (みどりのひろば) n-ro 36 2016年 10月20日

発行：はりまエスペラント会 Harima Esperanto-Societo

( (671-1222 姫路市網干区宮内 106-3 稲田正昭)

編編集：多田龍二 明石市西明石町5-6-2 [t-ryuji@sky.plala.or.jp](mailto:t-ryuji@sky.plala.or.jp)

